

一般社団法人日本太陽エネルギー学会
2024年度(令和6年度)事業計画

自：2024年4月1日

至：2025年3月31日

1. 第14回定時社員総会

期日：2024年5月29日(水)

会場：東京理科大学森戸記念館第1フォーラム オンライン併用開催。

議事

- (1) 2023年度(令和5年度)事業報告並びに決算報告、
剰余金処分の件、会計監査報告の承認に関する件
- (2) 2024年度(令和6年度)事業計画並びに予算案の承認に関する件
- (3) 団体会員・学生会員会費改定の件
- (4) 法人8期役員選出の件
- (5) 2023年度学会各賞選考結果報告
- (6) 特別講演会
 - ・ IPCC, IEA, IRENA などの国際機関を中心とする国際動向について オンライン講演
環境エネルギー政策研究所 安田 陽 氏
 - ・ 再エネの地産地活・脱炭素で地域をリデザイン
石狩市企業連携推進課 加藤 純 氏
 - ・ 再生可能エネルギー政策について
新エネルギー課 津田 健人 氏

2. 理事会

6回/年 開催し、遅滞なく業務を執行する。

3. 各種委員会

3.1 事業委員会 (委員長：佐川耕平)

- (1) ソーラーカー製作講習会は東日本地区で開催を企画する。学会誌への特集記事を企画する。

3.2 広報委員会 (委員長：桶真一郎)

- (1) 「第19回再生可能エネルギー世界展示会&フォーラム」(2025年1月29日～31日)アカデミックコーナーに本会ブースを設け本会の活動内容をPRする。
- (2) ホームページの会員向けサービスの充実ならびに非会員向けに学会活動のPRを図る。

3.3 学会誌編集委員会 (委員長：城石英伸)

- (1) 学会誌「Journal of Japan Solar Energy Society」をVol. 50, No. 3(通巻281号)～Vol. 51, No. 2(通巻286号)までの6回発行する。各号特集記事の充実を図る。
- (2) 太陽エネルギー利用に関連する教育講座や国際会議報告、研究室紹介等を掲載し、幅広い会員に親しめる学会誌編集を行う。
- (3) 通産省のサンシャイン計画は発足から2024年で丁

度50年になる。JSES50周年記念事業の一環としてサンシャイン計画関係者のエッセイを連載記事として企画する。

3.4 国際交流委員会 (委員長：松原弘直)

KSESとの相互交流としてお互いの研究発表会で相互に発表の機会を設けるよう検討する。

3.5 研究発表会運営委員会 (委員長：野村裕宗)

- (1) 2024年度JSES研究発表会を「札幌市立大学芸術の森キャンパス」において2024年11月2日(土)～3日(日)に開催する。
- (2) KSESからの招待講演を予定する。

3.6 学会活性化委員会 (委員長：植田 謙)

若手研究者とベテラン研究者との有益なディスカッションを期待してJSES・若手研究発表会を7月31日(水)にオンライン開催する。優れた発表には「若手研究発表会奨励賞」を贈呈する。

3.7 学会規程委員会 (委員長：松尾廣伸)

各種規程の整備、見直し、改定を推進する。

3.8 表彰委員会 (委員長：若尾真治)

- (1) 「論文賞」(太和田賞、押田賞を含む)、「奨励賞」、「功労賞」「学会賞(学術部門)」「学会賞(技術部門)」「若手研究発表会奨励賞」の受賞者を選考し、研究開発ならびにその実用化促進に関する優れた業績を顕彰する。なお、「奨励賞」については研究発表会において予備審査を行う。

- (2) フェロー認定は年1回の総会に合わせて5月の理事会で審査・認定する。

3.9 教育委員会 (委員長：大竹秀明)

- (1) 教育目的の利用を促進するためにPPT資料の公開を検討する。
- (2) JSES有識者へのインタビュー形式教育ビデオ(第2弾)の制作を予定する。

4. 各種部会

会員相互交流の他、新規会員の拡充を図るため、各部会において勉強会、セミナー、講演会等を企画運営する。

4.1 太陽熱部会 (部長：原 人志)

- (1) 「第19回再生可能エネルギー世界展示会」(2025年1月29日～31日 東京ビックサイト)太陽熱分野の企画運営への協力。
- (2) 太陽熱部会を開催し今後の運営について協議する。

- (3) ソーラー建築ガイドブック編集への協力。
- (4) 産業用および大規模太陽熱利用に関する検討会を開催する。

4.2 太陽光発電部会（部会長：宮本裕介）

- (1) セミナーとして以下の4件を予定する。
 - ・「太陽光発電のリサイクルの動向」6月頃
 - ・「地域マイクログリッドの動向」8月頃
 - ・「太陽光発電と積雪について」11月頃
 - ・「気象衛星活動について」を2025年1月頃
- (2) 第36回セミナー「太陽光発電設備のガイドライン策定にかかる実証実験」を学会誌282号の特集記事として企画する。

4.3 光化学・バイオマス部会（部会長：渡邊康之）

- (1) セミナーとして以下の4件を予定する。
 - ・光合成と人工光合成ー基礎から最先端技術までー
 - ・営農型太陽光発電の現状と課題
 - ・微細藻類を活用したバイオジェット燃料と太陽エネルギー変換技術
 - ・バイオインフォマティクス最前線

4.4 ソーラー建築部会（部会長：太田 勇）

- (1) ソーラー建築に特化したガイドブックを完成させ講座を立ち上げる。

4.5 風力・水力部会（部会長：吉田茂雄）

- (1) 風力関連の講演会・見学会を企画する。

4.6 100%再生可能エネルギー部会（部会長：秋澤 淳）

- (1) 産業界における再生可能エネルギー利用・脱炭素化をテーマとするセミナーを上期に企画する。
- (2) 10月19日に開催される日本機械学会「新☆エネルギーコンテスト」の実施に協力する。
- (3) 研究発表会におけるオーガナイズドセッションを企画する（2024年11月2日～3日）。
- (4) 再生可能エネルギー利用を実装したZEBやその他施設の見学会を予定する。
- (5) 100%再生可能エネルギー化に関する勉強会（年3回程度の開催）を予定する。

4.7 地域脱炭素部会（発起人：秋澤 淳）

- (1) 部会設立記念講演会を上期に開催する。
- (2) 研究発表会におけるオーガナイズドセッションを企画する（2024年11月2日～3日）
- (3) 地域における再生可能エネルギー導入の実践事例

やその他関連施設の見学会を下期に予定する。

- (4) 脱炭素先行地域の取り組みや脱炭素政策や適正技術等に関する勉強会（年3回程度の開催）を予定する。

5. 関西支部の行事（支部長：伊藤省吾）

見学会、シンポジウム等を開催し関西地区会員の啓発活動を行う。

- (1) 見学会（9月実施予定）
- (2) シンポジウム（12月開催予定）
- (3) 第4回研究室探訪（9月頃に実施予定）
- (4) 幹事会3回/年を実施する。

6. 50周年記念事業

- (1) 2025年5月でJSESは50周年を迎える。2025年の総会に合わせて再エネ関連学協会と連携して合同シンポジウムを実施し、他との連携を進める機会となるよう準備する。
- (2) 50周年事業の一環としてソーラー建築ガイドブックを発刊する。
- (3) 学会誌ではJSES50周年記念事業の一環としてサンシャイン計画関係者のエッセイを連載記事として企画する。
- (4) 太陽エネルギーハンドブックの改定について検討する。

7. 会員増加と財務基盤強化

会員増加を目的として、団体会員の区分けや学生会員の会費見直しを行う。これらの施策に加えて各種委員会・各種部会を通じ個人会員、団体会員の増加を図る他、講演会やセミナー等の事業を強化する。論文投稿の促進策として学会誌投稿規程の改定を行い技術報告の新設、論文投稿者の条件見直し、および論文審査・査読規程を見直したことを踏まえ、今後は論文の査読品質の向上を図り個人会員、学生会員の増加につなげる。

また、学会誌の誌面充実による新規購読者の獲得、学会誌広告掲載の増強、および学会誌の電子版化により、経営の安定化ならびに財務基盤の強化を図る。

2024年度一般会計収支予算

自:2024年4月1日

至:2025年3月31日

収入の部

(単位:円)

科目	2023年度 実績(A)	予 算 (B)	B/A (%)	備 考
前年度繰越金	1,979,724	1,979,724		
会費				
団体	4,650,000	4,800,000	103.2%	退会2社, 新規加入3社
個人	5,574,600	5,544,000	99.5%	12,000*447人+12,000*30人*1/2年
シニア	149,800	218,400	145.8%	30人+終身会員38,400
学校	10,000	10,000	100.0%	1校
学生	438,000	0	0.0%	
入会金	63,000	270,000	428.6%	個人30人分, 学生60人
(小計)	10,885,400	10,842,400	99.6%	
学会誌				
購読料	374,414	374,414	100.0%	定期購読・バラ売り
広告掲載料	643,200	471,600	73.3%	定期掲載料
論文掲載料	585,000	1,100,000	188.0%	20編目標
(小計)	1,602,614	1,946,014	121.4%	
研究発表会				
登録費	1,431,000	2,200,000	153.7%	目標登録者数:一般120名+学生80名
見学会・懇親会	353,000	340,000		懇親会50名,見学会30名,論文抜き刷り
論文集・展示・広告	30,200	56,000	185.4%	CD-ROM8枚相当
助成金	242,284	100,000		
(小計)	2,056,484	2,696,000	131.1%	
各種事業・部会等				
部会セミナー・講演会	456,500	960,000	210.3%	セミナー6回(PV4回400k, 100%RE4回280k, 地域脱炭素4回280k)
関西支部	88,004	160,000		見学会, シンポジウム
ソーラーカー講習会	626,900	600,000	95.7%	
その他出版物	8,061	5,000		ガイドライン等
(小計)	1,179,465	1,725,000	146.3%	
雑収入				
著作権料・利息等	5,116	10,000	195.5%	
総会懇親会他	48,000	150,000		
積立金(表彰)繰入	200,000	200,000		太和田賞
雑収入	0	0		
(小計)	253,116	360,000	142.2%	
当年度収入計	15,977,079	17,569,414	110.0%	
合 計	17,956,803	19,549,138	108.9%	

支出の部

(単位:円)

科 目	2023年度 実績(A)	予 算 (B)	B/A (%)	備 考
委員会費				
理事会・委員会	43,244	50,000	115.6%	
総会・懇親会	209,299	300,000	143.3%	総会案内開催はがき, 総会会場料, 懇親会
表彰費	436,398	400,000	91.7%	論文賞, 奨励賞, 太和田賞, 功労賞
(小計)	688,941	750,000	108.9%	
学会誌				
製作費	3,604,645	3,318,000	92.0%	95p750部, 電子版配信分減額(230部)▲102k
原稿料	560,000	400,000	71.4%	200頁分
校閲料	0	0		
郵送料・封筒	518,244	386,244	74.5%	郵送料値上げ, 電子版配信分減額(230部)▲132k
(小計)	4,682,889	4,104,244	87.6%	
会費・協賛金	123,500	123,500	100.0%	ソ振協120,000-, 協会けんぽ
研究発表会				
印刷費(J-STAGE掲載料)	416,260	416,000	99.9%	
見学会・懇親会	329,000	300,000		見学会50,000, 懇親会250,000-
開催費	568,303	280,000	49.3%	会場使用料・通信費・事務局旅費等・KSES招待費
(小計)	1,313,563	996,000	75.8%	
各種事業・部会等				
部会セミナー・講演会	91,965	440,000	478.4%	PV40k, 100RE200k, 地域脱炭素200k
関西支部	184,480	320,000	173.5%	▲160k
ソーラーカー講習会	309,848	310,000	100.0%	テキスト印刷・郵送費
その他	0	2,400,000		ソーラー建築部会出版費用(資産計上予定)
(小計)	586,293	3,470,000	591.9%	
維持経費				
通信・郵送・振込料	309,018	310,000	100.3%	郵便料, 電話料, 振り込み料
ホームページ維持費	143,143	140,000	97.8%	HP更新131,500
借室料	1,560,000	1,560,000	100.0%	130,000/月
光熱費	93,975	95,000	101.1%	電気・水道料
リース料	891,694	891,000	99.9%	複写機・サーバーリース, web会議, 弥生保守
保険料	65,460	84,460	129.0%	業務災害補償保険+火災保険
消耗品・複写料	59,643	60,000	100.6%	
雑費	44,711	50,000	111.8%	文具・消耗品・OA機材
表彰資金積立	0	0		
貸倒損失	135,800	0		
(小計)	3,303,444	3,190,460	96.6%	
人件費				
職員給与	6,342,505	6,300,000	99.3%	給与
福利厚生費	120,530	121,000	100.4%	法定福利費
通勤交通費	296,565	300,000	101.2%	
その他	19,415	0		
(小計)	6,779,015	6,721,000	99.1%	
法人税等	70,000	70,000	100.0%	
税理事務所報酬	528,000	528,000	100.0%	
(小計)	598,000	598,000	100.0%	
当年度支出計	18,075,645	19,953,204	110.4%	
次年度繰越金		▲ 404,066		
合 計		19,549,138		

財産増減額(PL) ▲ 2,383,790

財産増減額(ソーラー建築書籍資産含) 6,210

2025年度特別会計収支予算案

自:2023年4月 1日

至:2024年3月31日

1. 出版事業

収入の部

科 目	予 算	備 考
前年度繰越金	0	
書籍売上	51,000	改訂新版ハンドブック2冊
合計	51,000	

支出の部

科 目	予 算	備 考
販売経費	10,000	販促パンフ・送料等
期首棚卸し資産	51,000	
期末棚卸し資産	2,400,000	残2冊, ソーラー建築 ガイドブック
合計	△ 2,339,000	
次年度繰越金	2,390,000	